

科目名	実習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	200	作成者	山本 樹里

【科目到達目標】

1学年終了時には、衣装を製作するための縫製技術を修得する。

【科目の概要】

すぐれた衣装、アイデアのあるデザインを表現するためには縫製技術が必要である。
本教科では、衣装を製作するための縫製技術を学び、修得する。
スカート・ブラウス・ワンピース・ジャケットの製作。

【授業計画】 75分/コマ	前期 A	前期 B	【授業計画】 75分/コマ	後期 A	後期 B
1・2/3・4	タイトスカート①	ブラウス①	61・62/63・64	ワンピース①	ジャケット⑥
5・6/7・8	タイトスカート②	ブラウス②	65・66/67・68	ワンピース②	ジャケット⑦
9・10/11・12	タイトスカート③	ブラウス③	69・70/71・72	ワンピース③	ジャケット⑧
13・14/15・16	タイトスカート④	ブラウス④	73・74/75・76	ワンピース④	ジャケット⑨
17・18/19・20	タイトスカート⑤	ブラウス⑤	77・78/79・80	ワンピース⑤	ジャケット⑩
21・22/23・24	タイトスカート⑥	ブラウス⑥	81・82/83・84	ワンピース⑥	ジャケット⑪
25・26/27・28	タイトスカート⑦	ブラウス⑦	85・86/87・88	ワンピース⑦	ジャケット⑫
29・30/31・32	タイトスカート⑧	ブラウス⑧	89・90/91・92	ワンピース⑧	ジャケット⑬
33・34/35・36	タイトスカート⑨	ブラウス⑨	93・94/95・96	ワンピース⑨	ジャケット⑭
37・38/39・40	タイトスカート⑩	ブラウス⑩	97・98/99・100	ワンピース⑩	ジャケット⑮
41・42/43・44	タイトスカート⑪	ジャケット①	101・102/103・104	ワンピース⑪	ジャケット⑯
45・46/47・48	タイトスカート⑫	ジャケット②	105・106/107・108	ワンピース⑫	ジャケット⑰
49・50/51・52	タイトスカート⑬	ジャケット③	109・110/111・112	ワンピース⑬	ジャケット⑱
53・54/55・56	タイトスカート⑭	ジャケット④	113・114/115・116	ワンピース⑭	ジャケット⑲
57・58/59・60	タイトスカート⑮	ジャケット⑤	117・118/119・120	まとめ	まとめ

【成績評価方法】

課題作品 4点(6工程)の評価 60 %、 期末試験 30 %、 授業態度 10 %

出席点はなし

【教科書・参考書】

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版、『スカート』『ブラウス』『ワンピース』『ジャケット』
『テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版 教員作成のオリジナルプリント

【教材・教具】

縫製用具、実寸製図用具、タオル、シルクピン、メジャー、筆記用具、裁断鋏など

科目名	パターンメイキング I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	150	作成者	上田安子パターン担当

【科目の到達目標】

一般的な製図と製図用語、立体式製図の基本的な理論を理解出来る。オリジナルデザインの立体式製図が作図でき、パターンメイキングができる。

【科目の概要】

洋裁教科書、パターンメイキング I、配布プリント、実物大トワール組による説明をする。コンピュータパターンによる説明を実寸、1/2・1/3を作図・パターンメイキングする。基本の実寸製図をトワール組みし、大きさや形を把握し、パターンメイキングする。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期		
1	製図用具・採寸・基本の要尺		31・32	A	JK増量身頃原型とJK身頃3種(1/2)
2	タイトスカート原型(実寸)		33・34		テーラードカラー・トワール組(実寸)
3	タイトスカート トワール組		35・36		ショールカラー・トワール組(実寸)
4	トワールの扱いやトレースについて		37・38		二枚袖・トワール組(実寸)
5	パターンの補正について		39・40		キモノ袖 3種(1/2)
6	トワールからパターンを作成		41・42		ラグランスリーブ原型・トワール組(実寸)
7	フレアスカートの展開ABC(1/2)		43・44		ジャンパー32の作図(1/2)
8	"		45・46		ツーピース17(1/2)
9	OP増量身頃原型(実寸)		47・48		ブラウス創作(実寸)
10	身頃スローパー作り		49・50		" トワール組
11	トワール組		51・52		"
12	補正トワールよりパターン作成		53・54		"
13	後ろ身頃の補正方法3種(1/2)		55・56		メンズスラックス原型 作図(1/2)
14	前身頃のカット移動種(1/2)		57・58		女児子供服原型・子供服57作図(1/2)
15	ウエスト・センター・ゴージ		59・60		ステンカラージャケットの研究(1/2)
16	ショルダー・アームホール・サイド		61・62	ワンピース6・10(1/2)	
17	長袖ストレート(実寸)トワール組み		63・64	ステンカラー・トワール組(実寸)	
18	半袖 3種(1/2)		65・66	ツーピース18作図(1/2)	
19	セミタイトスリーブ(横・縦)(1/2)		67・68	ツーピース20作図(1/2)	
20	ビショップスリーブ(1/2)		69・70	スラックス原型・キュロットスカート作図(1/2)	
21	パフスリーブ 3種(1/2)		71・72	コート45・ケープ52(1/2)	
22	・袖の展開方法		73・74	スカート創作(実寸)	
23	襟ぐりのバリエーション4種(1/2)		75・76	" トワール組	
24	ラウンド・ローネック・ダイヤモンド・ハートシェイプ		77・78	"	
25	ブラウスの襟 3種(1/2)		79・80	"	
26	①スタンド②ピーターパン③シャツ		81・82	ワンピース創作(実寸)※JKでも可	
27	ブラウス1(1/2)		83・84	" トワール組	
28	ブラウス3(1/2)		85・86	"	
29	ワンピース9(1/2)		87・88	"	
30	"		89・90	まとめ	

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社、『パターンメイキング I』服飾手帖社、配布プリント

【教材・教具】

筆記用具、製図用具一式(原型、実寸割り出し尺、1/2・1/3縮尺、三角定規、コンパス、分度器、トレーシングペーパー、マジヤ等)製図ノート、ケント紙、模造紙

科目名	ファッションドローイング&ファッションデザイン論Ⅰ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 25% 実習 75%
時間数	108	作成者	小川 雄士
【科目の到達目標】 一年間終了時にアパレル企業やオートクチュール業界で即戦力となるドローイング表現が出来る事 日々の学生生活、及び社会人になった際に必要な知識、メンタル、意識力を習得する 画力だけではなく、人としての表現力や個性も最大限に引き出し、伸ばす			
【科目の概要】 ファッション界の第一線で活躍する為に画力・表現力の向上を目的とし、技術&感性を磨く 一般の画材道具の他、学生の感覚を磨く為に道具や意識を変え、長所を伸ばし短所を無くす授業を展開 アパレル企業やオートクチュール業界で必要となる技術・知識・メンタル力の習得			
【授業計画】 90分/コマ		前期	後期
1・2 オリエンテーション 授業の準備 3・4 ヌードボディ 各パーツの復習と応用 5・6 基礎画力と表現力の向上 7・8 画力と感性を磨く為のトレーニング 9・10 柄・影・素材感などの表現 11・12 アートタッチのデザイン画の習得① 13・14 アートタッチのデザイン画の習得② 15・16 アートタッチのデザイン画の習得③ 17・18 柄・影・素材感・アートタッチ融合 19・20 選択授業①デザイン画 21・22 ハンガーイラスト①基本編 23・24 ハンガーイラスト②応用編 25・26 前期の復習・課題確認・相談 27・28 前期テスト準備 29・30 前期テスト		31・32 道具 手法 感覚を変化させたデザイン画 33・34 着色・着飾①基本編 35・36 着色・着飾②応用編 37・38 SNSを活用した販促知識&応用 39・40 選択授業②無限にデザインを考える 41・42 選択授業③無限にデザインを考える 43・44 選択授業④デザイン画+プレゼン 45・46 絵と製作をリンクさせた技術の取得 47・48 スピードドローイング① 49・50 スピードドローイング② 51・52 ファッション雑学・意識改革 53・54 就職&起業の為の予備知識と応用 55・56 後期の復習・課題確認・相談 57・58 後期テスト準備 59・60 後期テスト	
※前期のテストは ドローイング選手権用の デザイン画を描く予定		※前後期共に 用意された課題のみ するのではなく 自主的に「自らの課題」を見つけ 作品や商品を生み出す [自主選択授業]も取り入れます	
【成績評価方法】 提出物評価75% テスト20% 授業態度5% (+@ 先生やクラスメイトとのコミュニケーション力・プレゼンテーション力など)			
【教科書・参考書】 立嶋滋樹著『Creation Drawing』、高村是州著『ファッションデザインテクニック』グラフィック社 NANCY RIEGELMAN著『COLORS FOR MODERN FASHION』 小川雄士著 オリジナルテキスト その他			
【教材・教具】 筆記用具、ケント紙、ドローイングペン、着色画材など 使い慣れた道具の他に、普段画材道具として使わない生活雑貨等を使用した授業も展開			

科目名	テーラリングテクニク	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	54	作成者	山本 樹里

【科目の到達目標】

高品位な衣服を製作するための縫製技術を修得し、衣服製作に応用する

【科目の概要】 高品位な衣服を製作し、アイデアのあるデザインを表現するためには縫製技術が必要である。

本教科では、衣服を製作するための縫製技術を学び、修得する。

基礎縫い手縫い4種、基礎縫いミシン8種、ギャザーネックライン短冊あき、ポケット部分縫い(パッチポケット、箱ポケット、雨蓋ポケット)、ボタンホール部分縫い、コンシールファスナー部分縫い

【授業計画】

75分/コマ

1・2	「テーラリングテクニク」概要	
	・テーラリングテクニクについて	
	・用具説明	
	・器具説明	
	・トワール(綿)の地直し、裁断	
	・ウールの地直し、裁断	
	・基礎縫い手縫い4種 ①ぐし縫い ②まつり ③千鳥がけり ④たてまつり	
3～8	・基礎縫いミシン8種 ①地縫い・二度縫い ②ダーツ(綿・ウール) ③パイピング始末・奥まつり ④角作り ⑤伏せ縫い(綿・中肉ウール・厚手ウール) ⑥袋縫い ⑦スカラップ ⑧カーブ始末	
	9～14	・ギャザーネックラインの短冊あき
	15・16	・パッチポケット
	17・18	・箱ポケット
	19～22	・雨蓋ポケット
	23～26	・ボタンホール(パイピングホール、片留め、鳩目穴)
	27～30	・コンシールファスナー (まとめ)

【成績評価方法】

課題作品評価 60%、小テスト 30%、授業態度 10%

【教科書・参考書】 上田安子『立体式洋裁』『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版

『テーラリングテクニク』上田安子服飾専門学校 最新版

教員作成のオリジナルプリント『コンシールファスナーの付け方』等

【教材・教具】

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式・製図道具一式

科目名	服飾素材論 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 100 % 実習 %
時間数	12	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

繊維の特性をふまえ、デザインにあった素材をセレクトできる人材の育成を目指す。
 アパレル素材についての基礎知識と、代表的な繊維の特性を習得する。

【科目の概要】

ファッション業界において、材料といえば素材。その特性を知らずに材料を扱うことは困難。
 講義により繊維の機能性、加工による付加価値を理解。アパレル素材の基本知識を深めていく。

【授業計画】

75分/コマ

- 1 オリエンテーション
ファッショントレンドと素材の関連性について
- 2 素材とは？(繊維・糸・布地)
 - ・繊維と糸の種類について
 - ・品質表示 取扱いについて
 - ・生地の種類(織物・編物)について
- 3 ■繊維の特性 その代表的な布地
- 4
 - ・天然繊維(1)・植物繊維—綿
 - ・天然繊維(2)・植物繊維—麻
 - ・天然繊維(3)・動物繊維—毛
 - ・天然繊維(4)・動物繊維—絹
- 5 ・化学繊維(1)再生繊維
- 6 ・化学繊維(2)半合成繊維
 - ・化学繊維(3)合成繊維
- 7 ■素材の機能性について
- 8 ・繊維の性能と着心地
 - 素材の加工

【成績評価方法】

提出物評価80% 小テスト10% 授業態度10%

【教科書・参考書】

- ・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社 2012年
- ・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

筆記用具